



# 補正予算

全会計

# 3億8,086万円の増額

この度の（6月度）補正予算は、一般会計で2億428万円、特別会計で1億7,658万円の増額となりました。主なものは、一般会計では、ふるさとふれあい事業（ファンド）に2,180万円、神石高原和牛の里整備に2,500万円、県病院移管に伴う補助2億2,001万円を保健・医療・福祉支援事業基金として積立など、それぞれ追加補正されました。緊急地方道整備6,000万円が減額補正されています。特別会計では、介護

保険・保険事業勘定で介護給付費準備基金に1,327万円の積立。簡易水道事業会計で、落雷による施設維持経費に250万円が増額補正されています。なお、全体で人件費について、職員給与の5%カット分4,272万円、3月末職員退職分減額6,634万円など合計で8,422万円が減額補正されています。一般会計繰越額3億3,350万円の内、半額を越す額を、財政調整基金に積立てる予定です。

## 保健・医療・福祉支援事業基金に 2億2,001万円

平成20年度6月定例会は、6月9日から25日まで開かれました。平成20年度各会計補正予算（6月補正）、神石高原町病院事業の設置等に関する条例の制定など18議案、第3セクター経営状況5件、条例改正について専決処分報告2件など25案件をそれぞれ原案のとおり可決承認しました。一般質問では11名の議員が当面する行政課題をたどりました。

### 6月補正予算

単位：万円（四捨五入）

会計名	当初予算額	補正額	補正後の額	
一般会計	97億1,000万円	2億428万円	99億1,428万円	
特別会計	国民健康保険特別会計	12億8,390万円	1,085万円	12億9,475万円
	後期高齢者医療特別会計	3億0,000万円	0円	3億0,000万円
	老人保健特別会計	2億5,100万円	1億787万円	3億5,887万円
	介護保険特別会計	16億3,450万円	4,808万円	16億8,258万円
	簡易水道事業特別会計	4億5,390万円	959万円	4億6,349万円
	飲料水供給施設事業特別会計	4,400万円	0円	4,400万円
	農業集落排水事業特別会計	2億3,620万円	19万円	2億3,639万円
	分収育林事業特別会計	10万円	0円	10万円
合計	139億1,360万円	3億8,086万円	142億9,446万円	

条例改正

# こんなことが**決**まりました

## 県立神石三和病院 『神石高原町立病院』として新たにスタート

### 神石高原町立病院の設置条例

賛成多数

県より地元移管され、指定管理者による運営が来年4月1日より開始。

- 7月1日より、指定管理者の公募を行います。選定は選定委員会を構成して決定します。
- 診療科目①内科②外科③整形外科④眼科⑤リハビリテーション科
- 病床数 95床（一般47床、療養48床）

### 神石高原町立病院の利用料金・手数料条例

賛成多数

- 県立神石三和病院と同額を徴収する。

新たに  
挑戦

### がんばる神石高原町ふるさと応援条例が制定

賛成多数

神石高原町のまちづくりを応援する方々より広く寄付を募り、寄付者の思いの実現と住民参加のまちづくりに取り組む。

- 寄付の使い道を次の5項目から選び指定できる。
  - ①「教養の町」の推進
  - ②教育環境の整備、小・中・高校連携教育
  - ③子育て支援と若者定住支援
  - ④高齢者・障害者の福祉と健康
  - ⑤水源の里まちづくり事業

※寄付をした人には、お礼として町の特産品を贈る。

（ふるさと納税制度により、寄付金から5,000円を引いた額の住民税の1割相当額までが税額控除される。）

### 第3セクター経営状況

#### 平成19年度第3セクター販売高

単位：万円（四捨五入）

会社名	売上	当期損益
(株)神石高原農業公社	6,444万円	▲86万円
(株)帝釈峡スコラ	1億1,125万円	202万円
(有)直売公社 まるごと市場	2億5,517万円	39万円
(有)油木特産販売 百彩館	9,983万円	4万円
(有)さんわ182ステーション	3億332万円	208万円

